

千代田町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2025

1. 目的

千代田町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以降、「アクションプログラム」という。）は、千代田町耐震改修促進計画（2021年-2025年）に定めた目標の達成に向け、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置付け

本アクションプログラムは、千代田町耐震改修促進計画（2021年-2025年）に基づき策定する。

3. 計画（令和7年度）

【財政的支援】

- ・住宅の耐震診断士派遣事業を実施
- ・住宅の耐震改修費（精密診断、補強設計費含む）補助を実施
- ・旧耐震の空家に対する除却補助を実施（新規事業）

【普及啓発等】

- 1) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
・耐震化普及啓発・補助制度リーフレット（間合せ先記載）を各戸に配付

2) 耐震診断実施者に対する耐震化促進

- ・耐震診断の結果、耐震性が不足していた場合、町職員が診断結果を説明し補助制度の案内や相談等を実施
- ・耐震性無と診断され、耐震改修が未実施の住宅に対し、電話等による働きかけを実施

3) 改修事業者の技術力向上等

- ・改修事業者に対する耐震講習会を1回以上開催（県と共同実施）
- ・改修事業者リストを作成し公表（県と共同実施）

4) 一般住民への周知普及

- ・広報紙で耐震改修の必要性和補助制度を周知
- ・役場のエントランスに住宅耐震化普及啓発のパネルを展示（3週間）
- ・窓口でリーフレットを配付し耐震改修の必要性和補助制度を周知

目標

- 1) 住宅の耐震診断士派遣事業を2戸実施
- 2) 住宅の耐震改修費(精密診断、補強設計費含む)に対する補助を1戸実施

実績
(戸)

[illegible]

4. 自己評価（前年度の取組）

【財政的支援】

- ・住宅の耐震診断士派遣事業を実施
- ・住宅の耐震改修費（精密診断、補強設計費含む）補助を実施

【普及啓発等】

- 1) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
・耐震化普及啓発・補助制度リーフレット（間合せ先記載）を各戸に配付

2) 耐震診断実施者に対する耐震化促進

- ・耐震性無と診断され、耐震改修が未実施の住宅に対し、電話による働きかけを実施

3) 改修事業者の技術力向上等

- ・改修事業者に対する耐震講習会を開催（県と共同実施）
- ・改修事業者リストを作成し公表（県と共同実施）

4) 一般住民への周知普及

- ・広報紙で耐震改修の必要性和補助制度を周知
- ・役場のエントランスに住宅耐震化普及啓発のパネルを展示
- ・窓口でリーフレットを配付し耐震改修の必要性和補助制度を周知

課題

・大地震が来ないと思っていたり、倒壊時に周囲に迷惑をかける認識がない等、耐震化の必要性の認識が薄い住民が多い。

・高齢の住宅所有者は、先々の住宅使用期間が長くないことや、高額な耐震改修費がネックになって、耐震改修に踏み出せない場合が多い。

改善策

- ・ダイレクトメール、戸別訪問、広報紙などで、耐震改修の必要性及び補助制度について、一層の周知普及を行っていく。
- ・安価な耐震改修工法について、改修事業者や住宅所有者に対し、県と連携して周知を行っていく。